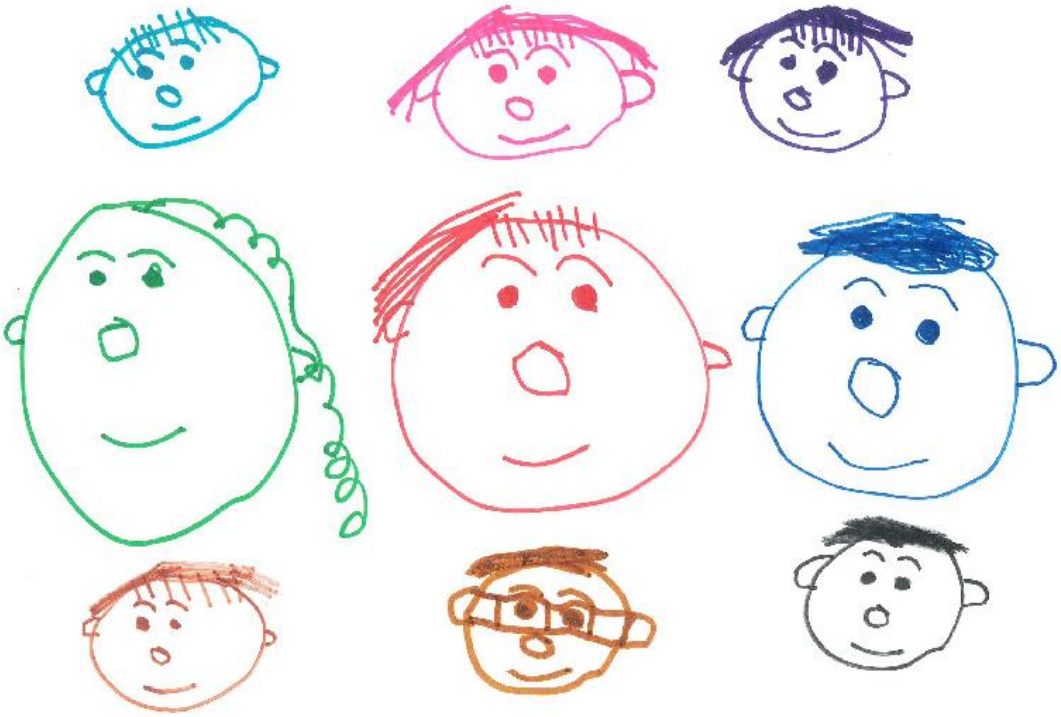
令　和　４　年　度

事　業　報　告　書



社会福祉法人　夢のつばさ

目次　　頁

開所と経過 ……3
１　法人運営 ……5
２　職員の状況 ……7
３　阿智村多機能型事業所夢のつばさ ……7
　1．利用者の状況 ……7
　2．生活介護 ……9
　3．就労継続支援B型 ……10
　4．創作活動 ……13
　5．年間活動 ……14
　6．施設整備等 ……14
　7．販売等の売り上げと賃金 ……14
４　地域活動支援センターつばさ作業所 ……15
５　共同生活援助 ……15
６　特定相談支援事業所ういんぐ ……17
７　移動支援事業 ……17
８　タイムケア事業 ……17
９　給食事業（フードサービス夢） ……18
１０　ボランティア・見学・視察の受け入れ ……19
１１　会議・研修 ……20
１２　安全防災 ……22
１３　実習・見学・交流の受け入れ ……23
１４　保健関係 ……23
１５　家族会 ……23
１６　苦情・意見　受付解決 ……24
１７　ヒヤリハット・事故報告 ……24
１８　各種協議会等参加 ……25
　写真 ……26

【開所と経過】

平成１２年１２月	下伊那西部地域に住む養護学校生保護者が卒業後の進路について話しを始める
平成１３年　１月	阿智村中央公民館の呼びかけを契機に「通所施設を考える会」が発足、障がい者福祉について自主的な学習が始まる
４月	障がい児・者と家族の会「ぐるーぷ夢のつばさ」が発足
７月	阿智村、福祉・健康を考える集いにおいて、「ぐるーぷ夢のつばさ」がレポート『地域の皆さんへ』を発表、はじめて地域の方々に認知される
１０月	「通所施設を考える会」を村づくり委員会として阿智村に登録
１１月	「ぐるーぷ夢のつばさ」が、阿智・浪合・清内路の各村議会に「地域における障がい者福祉の充実に関する請願書」を提出
１２月	請願は各村議会において採択される
平成１４年　４月	阿智村保健センターボランティア室において、共同作業所『つばさのいえキラキラ』が開所される
１２月	村づくり委員会「通所施設を考える会」が公民館でシンポジュウム『地域でともに暮らすために～下伊那西部地域に障がい者の通所施設を～』を開き将来の構想を発表する
平成１５年　５月	阿智村が通所施設建設方針の決定
８月	国・県への施設建設補助申請の協議をはじめる
９月	法人設立準備委員会発足
１０月	阿智村が施設予定地を取得
平成１６年　２月	西部４村の建設負担金協議
６月	国と県より施設整備補助の内示
９月	吉川・小笠原特定建設共同企業体、明和工業、新井電気による建設工事開始
平成１７年　２月	社会福祉法人　夢のつばさが阿智村より「阿智村知的障害者通所授産施設」指定管理者の指定をうける
３月	社会福祉法人　夢のつばさが法人認可される
３月	阿智村知的障害者通所授産施設　夢のつばさ　竣工
４月	阿智村知的障害者通所授産施設　夢のつばさ　開所（定員２０名）
５月	開所式　式典・ふれあいコンサート開催
１２月	グループホーム「つばさホーム」（定員５名）開設
平成１８年１０月	つばさ作業所日本財団補助により改修
１０月	つばさホームが自立支援法によるサービス体系移行により共同生活介護事業になる
平成１９年　４月	「つばさ作業所」が障害者等共同作業訓練事業から地域活動支援センターとなる
平成２０年　２月	障害者自立支援基盤事業補助金にて隣接の工場社屋を大規模改修。「夢工房」とする
平成２１年　３月	社会福祉施設等整備事業補助金（国・県併せて阿智村よりも補助あり）にてケアホーム「きらきらハイム」を新築する
平成２１年　５月	ケアホーム「きらきらハイム」（定員７名体験室１）開設
平成２２年　９月	共同店舗「ピア」内に西部３村アンテナショップ喫茶ふらっとホッと開店
平成２４年　４月	通所授産施設が阿智村多機能型事業所となる。（生活介護・定員２０名、就労移行支援・定員１０名、　就労継続支援Ｂ型・定員１０名）

平成２５年　3月　　社会福祉施設等整備事業補助金（国・県、併せて阿智村の補助）にてケアホーム「夢ハウス」新築
平成２５年　4月　　指定特定相談支援事業所「ういんぐ」開設
　　移動支援事業開始
　　5月　　ケアホーム「夢ハウス」（定員５名）開設
平成２６年　４ 月　　共同生活介護（ケアホーム）が、共同生活援助（グループホーム）に一元化
平成２６年　８月　　多機能型事業所　定員変更（生活介護・定員 20 名、就労移行・定員６名、就労継続支援Ｂ型・定員 14 名）
平成２７年　4月　　阿智村多機能型事業所指定管理者として再指定をうける
　　10月　　開所 10 周年記念式典を開催
平成２８年　4月　　多機能型事業所　定員変更（生活介護・定員 20 名、就労継続支援Ｂ型・定員 20 名）
平成２８年　7月　　夢のつばさあり方検討委員会設置
平成２９年　3月　　社会福祉施設等整備事業補助金（国・県、併せて阿智村の補助）にてグループホーム「どりーむハイツ」新築
平成２９年　　6月　　就労継続支援Ｂ型サービスの拠点を夢工房へ移設
平成２９年　　6月　　社会福祉法人制度改革により新評議員、新理事発足
平成２９年　　6月　　グループホーム「どりーむハイツ」（定員５名）開設
平成３０年　　5月　　クラウドファンディングにより大型オーブン購入
令和　元年　　8月　　役員室改装
令和　元年 １２月　　就労継続Ｂ型事業所　自動火災報知機設置
令和　2年　　7月　　福祉サービス第三者評価受審（実施期間７月～11 月）
令和　3年　　5月　　新型コロナ感染対策として簡易居室（コンテナハウス）を設置
令和　3年 １２月　　地域活動支援センターつばさ作業所　土地、建物取得
令和　4年 １１月　　夢のつばさ周辺駐車場舗装工事　　阿智村事業
　令和　5年　　3月　　多機能型事業所事務所建具取付及び和式トイレ改修工事　阿智村事業

社会福祉法人　夢のつばさが実施する事業

（1）第2種社会福祉事業
　○　阿智村多機能型事業所夢のつばさ（生活介護、就労継続支援Ｂ型）の運営
　○　阿智村地域活動支援センターⅢ型「つばさ作業所」の運営
　○　共同生活援助事業「つばさホーム・きらきらハイム・夢ハウス・どりーむハイツ」の運営
　○　特定相談支援事業所ういんぐの運営
　○　移動支援事業の運営

（2）公益を目的とする事業
　○タイムケア事業の運営

（3）収益を目的とする事業
　○　フードサービス夢（デイサービスセンター第二幸寿苑への給食サービス等）の運営

１　法人運営

1.令和４年度重点目標

法人役員、職員および家族会が一丸となって、将来の事業展開、健全な財政運営の在り方について研究し改善に努める。また、令和３年度からの継続事項として、行政・議会との懇談会を実施し、指定管理者としての業務報告と課題についての共有化を図る。

① 令和３年度中に策定した中長期計画案に基づき、具体的なアクションプランを作成する中で、令和４年度分は実行に移す。
特に、多機能型事業所の指定管理契約期間(10年)が令和７年３月に終了となるため、法人として、「契約更新を依頼する」・「払い下げを受けて事業継続する」その他の方法を含め、研究、協議をすすめ、今年度末を目標に方向性を決定したい。

② 感染症対策（新型コロナウイルス対策）
・日常の感染対策の徹底（三密回避をした上での作業、行事の縮小または中止、空気清浄機・仕切り等の活用、体温測定、手洗い・マスク着用励行、会議研修等の時間短縮またはリモート参加、利用者家族との情報共有）
・コロナウイルス感染者が発生した場合、簡易居室を活用した感染予防

③ 危機管理体制の整備
・事業継続計画（BCP）策定取り組み
・新型コロナウイルス感染など以前にはなかった新しいリスクも加えた上で、危機管理の分析を行い、「危機管理規程」の策定に向け取り組みをスタートさせる。
・令和３年度に取り入れたメールによる連絡網（利用者ご家族向けおよび職員用）を使用した活用方法についての研究

④ 地域共生社会の研究
・学習会の開催
・行政との連携、連絡を取り合う

⑤ 地域の方に夢のつばさを知っていただく取り組み
・広報誌を作成し、夢のつばさを地域の方に知っていただく活動に力を入れる。

2. 令和４年度重点事項をうけて実施できたこと・課題

①中長期計画について
多機能型事業所、共同生活援助事業所の中長期計画の令和４年度分は実行できた。夢ハウスのスプリンクラー設置に向けた補助金の内示を頂き、令和５年度設置に向けて進めている。

②感染症対策
感染症情報の収集及び感染症対策の発信や研修会を開催した。設置された簡易居室の利用や、検査キット、感染対策防護服等を揃え、感染症の拡大防止に取り組んだ。

③危機管理体制の整備について
メールによる連絡網のシステムを活用し、コロナ感染対策情報を適時発信し、情報共有に努めた。

④地域共生社会の研究
阿智村保健福祉審議会に参加した。行政との連絡を常に取りあい、令和5年３月には中間答申を阿智村福祉審議会の代表が阿智村へ要望書を提出した。

3. 理事会・監査会・評議員会・第三者委員会

月	日	曜日	活　動　名	場　所	内　　容
6	6	月	監査会	役員室	令和３年度決算監査
	6	月	第一回理事会	夢のつばさ	令和3年事業報告、決算報告、監査報告 運営規程変更の件、評議員会開催について、理事長業務執行状況報告
	20	月	定時評議員会	決議の省略により開催	令和３年度事業報告、決算報告、監査報告について 新型コロナウイルス感染拡大防止のため提案書にて同意書を１１名の評議員より提出いただく
10	24	月	第二回理事会	決議の省略により開催	賃金及び退職金規程の及び有期雇用職員終業規則の改定、評議員選任について
11	30	水	第三回理事会	夢のつばさ	令和4年度補正予算について 第二回評議員会開催について 理事長職務執行状況報告
12	12	月	第二回評議員会	決議の省略により開催	令和3年度補正予算について 新型コロナウイルス感染拡大防止のため提案書にて同意書を１１名の評議員より提出いただく
令和5.3	23	木	第四回理事会	阿智村中央公民館	令和3年度補正予算案について 令和4年度事業計画について
3	31	金	第三回評議員会	決議の省略により開催	令和4年度補正予算について 令和5年度事業計画及び予算案について 新型コロナウイルス感染拡大防止のため 提案書にて同意書を１１名の評議員より提出いただく

駐車場整備

事務所建具取付

洋式トイレに改修

2　職員の状況

（令和5年３月31 日現在）

職種＼事業	阿智村多機能型事業所 夢のつばさ				共同生活援助				地域活動支援センター		給食		相談支援・移動支援・タイムケア		計
	生活介護		就労継続支援B型		つばさホーム		きらきらハイム	どりーむハイツ夢ハウス	つばさ作業所		フードサービス夢				
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	
所長・管理者	（1）				1				1		（1）		（1）		5
サビ管	1				（1）										2
事　務	（1）		（1）												2
生活支援員	6 (3)	6 (2)	1	2	1		4 （1）	7 (3)						（1）	37
看護師	1						1	1							3
目標工賃達成指導員			1												1
職業指導員			2 （1）												3
作業指導員										1					1
相談支援員													（1）		1
栄養士											（1）				1
調理員												4 （1）			5
世話人						4 (3)		8 (6)							21
計	29				41				2		7		3		82

※　嘱託医　疋田医師〔橋上医院・内科〕　宮内医師〔宮内歯科医院・歯科〕　（　）は兼務

3　阿智村多機能型事業所夢のつばさ

定員　　生活介護　　20名（4.3.31 現在　登録者24名）
　　就労継続支援B型　　20名（4.3.31 現在　登録者19名）

1．利用者の状況

①　年齢別構成　（43名）　　（令和５年3月31 日現在）

年齢 性別	～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～	合計	平均年齢
男性	2	4	2	6	7	3	0	2	1	0	2	29	37.0

女性	0	0	2	4	4	1	1	0	0	0	2	14	40.1
計	2	4	4	10	11	4	1	2	1	0	4	43	38.5
	2	8		21		5		3		4			
構成比	2	18.6		48.8		11.6		7.0		9.3		100%	

② 生活介護　年齢別構成　（24名）　（令和５年３月31 日現在）

年齢 性別	～ 19	20 ～ 24	25 ～ 29	30 ～ 34	35 ～ 39	40 ～ 44	45 ～ 49	50 ～ 54	55 ～ 59	60 ～ 64	65 ～	合計	平均 年齢
男性	0	1	0	5	6	1	0	1	1	0	1	16	39.7
女性	0	0	1	2	3	0	0	0	0	0	2	8	43.3

③ 就労継続支援Ｂ型　年齢別構成　（19名）　（令和５年３月31 日現在）

年齢 性別	～ 19	20 ～ 24	25 ～ 29	30 ～ 34	35 ～ 39	40 ～ 44	45 ～ 49	50 ～ 54	55 ～ 59	60 ～ 64	65 ～ 70	合計	平均 年齢
男性	2	3	2	1	1	2	0	1	0	0	1	13	33.6
女性	0	0	1	2	1	1	1	0	0	0	0	6	36

④ 障がい程度　（令和５年３月31 日現在）

程度 性別	療育手帳						障害支援区分（生活介護のみ）						
	A1	A2	B1	B2	その他	合計	6	5	4	3	2	1	合計
男　性	12	2	9	5	1	29	4	4	3	5	0	0	16
女　性	6	0	6	1	1	14	3	3	2	0	0	0	8
計	18	2	15	6	2	43	7	7	5	5	0	0	24
構成比%	41.8	4.7	34.8	14.0	4..7	100%	29.1	29.1	20.9	20.9	0	0	100%

⑤ 地域別利用状況　（令和5年３月31 日現在）

市町村 性別	阿智村	飯田市	長野市	南木曽町	売木村	大鹿村	下条村	合計
男　性	12	13	1	1	1		1	29
女　性	9	4				1		14
計	21	17	1	1	1	1	1	43

⑥ 利用前の状況　（※令和４年度　新利用者２名）　（令和5年３月31 日現在）

学　　校	23	在　　宅	8	福祉施設	12	その他	0	43
養護学校	21	つばさの家 キラキラ活用	(6)	入所施設	4	一般就労等	0	
その他の学校	2			通所施設	4			
				授産所	2			
				地域活動支援センター	2			

2．生活介護

強度行動障害研修やサービス管理責任者研修に参加し、支援技術の向上に努めた。利用者様が楽しく生き生きと生活できるようにレク活動の充実と、働くことを希望された方に作業の提供を行い。小グループにての旅行やドライブ、お楽しみ会も行う。

今後も研修に参加し、支援力アップや虐待防止等にも努め、利用者様が安心して通所できる環境を整えていく。

日課

時間	利用者の動き	職員
8:00		迎え配車
8:30～9:00	通所・着替え	出勤・朝礼　作業準備・受け入れ
9:３０～10:００	朝の会　体操　お茶	朝の会　司会
10:00～10:45	散歩	散歩支援（季節・天候で変更あり）
10:45～11：00	お茶休憩	作業準備
11:００～11:45	作業	作業支援
11:45～	昼食準備	誘導・配膳
12:15～13:30	昼食・休憩	食事支援・見守り　　昼食・休憩
13:30～15:15	作業・リハビリ・レク	生活・作業支援
15:15～15:35	休憩	おやつ支援
15:35～15:50	掃除	掃除支援
15:50～16:00	帰りの会	帰宅準備支援
16:00～17:15	帰宅	送り配車・送り出し・片付け清掃 作業準備・支援記録・ミーティング

夢工房 〔参加利用者〕 ２５名	～活動内容～ 散歩 　短・中距離のコースを利用者さんに合わせて ドライブ 　季節感を感じながら、１時間程のドライブに出掛ける。 　（水曜日・金曜日の午後…数班に分け交替に出掛 　ドライブに出かけない班は、ゆったり時間として音楽を聴いたり絵本を見たりする。 レク 　午後はアート活動、体操、音楽、紙芝居、ハンドマッサージをそれぞれ週１度行う。 生活リハビリ 　朝のラジオ体操時に個別に応じたリハビリを行う。 　自分でできる利用者さんは毎日自分で行えるよう支援する。 　担当職員が個別に行う。 ～作業内容～ 工芸品の作成 　手すき紙（ハガキ、名刺、カレンダー、敷き紙、） 受託作業（就労継続支援Ｂ型、地域活動支援センターより） 　・南信州菓子工房（箱折り、シール貼り） 　・アプル（ミラーシート・BP の袋） 　・アルファーシステム（シュレッター入れ）

３．就労継続支援Ｂ型

　コロナ禍ではあったが、可能な出張販売等の活動をする事で収益アップに繋げた。新商品の開発、新規の顧客獲得への取り組みの継続をし、自主製品や外注作業等では安定した収益を出すことができ、昨年度を上回る工賃を支給することができた。

　利用者様の希望に添える作業内容の提供、作業技術の向上に繋がる支援をし、工賃が上がる事により安定された生活が出来るよう考えていく。

日課

時間	利用者の動き	職員
8:00		迎え配車・添乗
8:30～9:00	通所・着替え	出勤・朝礼　作業準備・受け入れ
9:00～１2:00	朝の会・作業	作業支援
12:00～13:15	昼食・休憩	食事支援・見守り
13:15～15:15	作業	作業支援
15:15～15:30	休憩	おやつ支援
15:30～15:50	掃除	掃除支援
15:50～16:00	帰りの会	帰宅準備支援
16:00～17:15	帰宅	送り配車・送り出し・片付け清掃 作業準備・支援記録・ミーティング

生産活動

作　業　班	生産活動と販路
パン工房 〔参加利用者〕 ５名 （平均３名）	パン種類 角食パン、山型食パン、丸パン、菓子パン(あん、クリーム、カレー、) ベーグル、クロワッサン(プレーン、キャラメル、チョコ)　等 焼き菓子、ケーキ種類 アップルパイ(フジ、紅玉、シナノゴールド、王林)、パウンドケーキ シフォンケーキ(プレーン、紅茶、抹茶、チョコ)　等 ※主な作業：パン（焼き菓子）製造、計量、包装、ラベル貼り、胡桃の下準備、りんごの加工、夢くるみん下準備、新製品開発、鉄板拭き、販売、洗い物、掃除　等 ～パン、焼き菓子の主な販路～ 食パン定期販売…グループホーム、個人の方、ふらっとホッと、等 各種イベントでの販売、注文販売　夢のつばさに来所された方への販売
クッキー工房 〔参加利用者〕 ７名 （平均３名）	クッキー種類 えごまくるみクッキー、さくさくクッキー、雑穀クラッカー、チーズクラッカー(夏季)、アーモンドサブレ、夢のしずく、オレンジクッキー、個包装クッキー(アーモンド、ココナッツ、ごま、チョコチップ(冬季))、今月のクッキー、フラロシェ(冬季)、夢くるみん、星くるみん イベント用クッキー（クリスマス、バレンタイン、ホワイトデー、ハロウィーン等）　他 主な作業 クッキー作り、夢くるみん・星くるみん作り、乾燥材入れ、くるみ抜き、えごまの選別、販売、納品、洗い物、掃除 ～夢くるみん、星くるみん、クッキー主な販路　～ ふらっとホッと、ひるがみ茶屋、ラック阿智、健和会（ひまわり売店)、園原ビジターセンター、デイリーヤマザキ阿智ＰＡ店、昼神キヲスク、ＡＣＨＩ　ＢＡＳＥ、オリーヴ、個人（贈答用箱詰め合わせ、クリスマス、結婚式、各種会合など） ～イベント販売～ 各種イベントでの販売
食品加工	主な商品 ジュース（りんご)、餅（お供え餅、のし餅)、豆豆づくし(砂糖、塩) 焼き芋焼酎、おかき（揚げ塩、揚げ醤油、木立サラダ、たがね醤油)、米麹味噌 ～受託作業～ しょうが糖袋詰め（小池手造り農産加工所） ～主な販路～ 餅…春日神社、安布知神社、白髭神社、中関合社、お薬師様、大橋こだま様、長岳寺、ショッピングセンターピア、個人の方、イベント販売 その他…フードサービス夢、個人等

工芸品	自主製品 ・手すき紙 紙すきハガキ…ボールペン用　絵手紙用 名刺用、カレンダー用　敷き紙（ピンク・黄・水色・緑など） （紙製品の作業内容） 牛乳パック切り　酒パック洗い・切り　ラミネートはがし　紙ちぎり ミキサーかけ　紙漉き　グラム測り等 ・雑巾づくり
夢ファーム 〔参加利用者〕 １３名 （平均6名）	野菜の生産　　畑7ヶ所　借地　約６０ａ（管理地含む） じゃがいも　長葱　玉葱　小豆　大豆　大豆（黒、） パセリ　　落花生　ニンニク　白菜　胡瓜　ししとう ピーマン　なす　　ミニトマト　おくら　ズッキーニ ※主な作業…草取り、苗植え、収穫、耕運等 ～主な販路～ フードサービス夢、グループホーム、月川温泉、ふらっとホッと、個人 米関係　　うるち米、もち米 ※主な作業…精米、販売、納品 仕入れ先…村内農家5軒より　合計…８０俵 ～主な販路～ フードサービス夢、グループホーム、えんばな、ひだまり、食事処はらだ、個人 薪の生産（主な作業等） 木の搬出、薪づくり、薪の販売（企業、個人約60 件） 花の生産（主な作業、納品先） 葉牡丹…種まき、ポット植え、畑定植、プランター植え、販売 季節の花での花壇づくり、寄せ植えづくり 阿智公民館、中関、駒場自治会へ納品　グループホーム花壇づくり 胡桃拾い　　りんご摘果・収獲
外注作業	アルミ缶、スチール缶回収、分別　　（有）ミウラ引き取り 缶回収場所…伍和農協　白沢商店　辻本屋　殿村酒店　役場　オートガレージ阿智 玄竹　鶴巻荘　駒場ローソン　昼神ファミリーマート 阿智の里ひるがみ　個人持ち込み 草刈り及び草撤去作業４月～3 月　リンゴの箱詰め作業１１月（ＮＥＸＣＯ中日本） 除草作業　柿収穫作業（市田柿本舗ぷらう） 下請け作業（南信州菓子工房、神明堂、あちの里、アプル） つばさ作業所へ出向…参加利用者６名　平均人数一日３名
阿智・平谷・根羽の アンテナショップ **喫茶ふらっとホッと** ［参加利用者］ ０人 （コロナ感染予防のため、利用者の接客を見合わせる）	阿智村・平谷・根羽の特産品の販売　地元の生産物（野菜、手芸品）を契約販売 パン工房、クッキー工房、加工食品、夢工房、ファームの商品の販売 軽食（コーヒー、ケーキ、トースト、ソフトクリーム、カレー、おしるこ等） フードサービス　山菜おこわの販売 飯田市役所、飯田合同庁舎販売、藤まつり、こまんばマルシェ参加

4. 創作活動

アート活動	発表の場 ・元一写真館展示　　3/8～5/9 ・RUN&らん表紙画応募　6月 　蒲啓介さん　平栗幸子さん　今井信子さん　中村拓さん ・長野県知的障がい福祉研究大会リーフレット表紙画応募　6月 　蒲啓介さん　平栗幸子さん　今井信子さん　中村拓さん ・NHKハート展　応募　5月～9月　平栗幸子さん（詩） ・第25回長野県知的障がい者文化芸術祭 in ながの　9/24～9/25　応募 　小山実さん　＊長野県社会福祉協議会会長賞受賞 ・飯田市ムトス展示　10/11～10/19 ・阿智祭展示　11/5～11/6 ・現代の創造展　小山実さん　出展　11/20～12/11 ・トヨハシブリュットアートコンテスト　応募　小山実さん 　＊審査員奨励賞受賞 ・ザワメキアート展２０２２　小山実さん出展　オープニングセレモニー出席 1/21 　＊展示　1月　梓川アカデミア館　2月　東御市サンテラスホール ・飯田市美術博物館　市民ギャラリー　2/14～2/19 陶芸(絵付け)等展示 ・西駒郷『ほっと展』巡回展　　下條村あしたむらんど　小山実さん出品　2/14～2/26 アート作品を使用した自主製品の販売 　レターセット、カレンダー、名刺、ポストカード、アームバンド等 アート作品の販売 　貼り絵等

5. 年間活動

月	日	曜	活　動　名	人数	場　所	内　　容
4	3	月	開所式	全員	所内	１６年目の開所式を行う
6	10	金	国道沿い花壇清掃、剪定作業	職員	村内	地域貢献活動
7	7～28	木 金	生活介護旅行・B型旅行	全員	伊那 駒ケ根	旅行
8	5	金	生活介護旅行	全員	伊那 駒ケ根	旅行
9	21	水	利用者健康診断		所内	血圧・採血・検尿・身長・問診を行う
	28	水	就労継続支援Ｂ型　お楽しみ会 生活介護　お楽しみ会		所内	
	29	木	ふらっとホッと12周年開店記念		ふらっとホッと	先着６０名様に喫茶ご利用券プレゼント
11	5 6	土 日	阿智祭展示		村内	展示のみ
	24	木	レク　キッチンカー祭り	全員	所内	
	25	金	くるみ洗い	全員	所内	夢くるみん材料確保
12	9	木	シクラメン販売	全員	所内・村内	
1	18	水	新年会　成人を祝う会	全員	所内	家族会協力
3	8	水	感謝祭	全員	所内	ボランティアさん参加

6. 施設整備等

- 施設前駐車場　舗装整備工事　（阿智村事業）
- 生活介護　トイレ改修工事　（阿智村事業）
- 多機能型事務所　建具取付工事（阿智村事業）
- 生活介護　自動体外式除細動器ＡＥＤ　１台　242,000円
- 生活介護　休養室　エアコン　１台　192,302円
- 就労継続支援B型　中古軽トラック　１台　527,000円
- 多機能型共用　相談室　エアコン　１台　166,352円
- 多機能型共用　事務所　デスクトップパソコン　１台　200,200円

7. 販売等の売り上げと賃金

① 販売等の売り上げ

・パン、クッキー販売	7,526,214円	前期比	98%
・加工品販売	660,979円		112%
・工芸品販売	92,549円		44%
・外注作業収入	3,033,297円		119%
・農作物販売	5,482,545円		99%
・喫茶ふらっとホッと売上	5,566,185円		105%
合計	22,361,769円		102%

② 工賃支払

・就労継続支援B型　6,563,451円　月額平均工賃　28,413円（前年度26,813円）

・生活介護　　619,055 円　月額平均工賃　3,208 円（前年度　5,231 円）
支給合計　　7,182,506 円

４　地域活動支援センターつばさ作業所

コロナ禍で地域の経済動向が変化しており、会社の統合や廃業などでつばさ作業所もその影響を受けた。その中でも、新規に受託契約できた取引先もあった。

職員とＢ型からの出向も含めた利用者が作業をした場合、作業スペースが手狭な状態となっている。使用者増を考えると数年後の作業場所の確保も必要と思われる。

阿智村保健福祉審議会（仕事の場）に参加し、今後の地域包括支援センターと共に就労継続支援Ｂ型のあり方についても阿智村と連携していく事を協議出来た。

１．利用者の状況
定員　　13 名
登録者数　７名　（阿智村５名、飯田市２名　　R5.3.31 現在）
年間延べ利用者数　1,339 名

2．活動内容
①作業内容
企業の受託作業
㈲月見堂、㈲シンセイ、㈱アプル、木下水引㈱、松枝加工所、（株）谷口醸造、
㈱アルファーシステム、天竜丸澤㈱、多摩川精機販売㈱ 、㈱神明堂、
②受託作業収入
年間合計　　1,284,097 円　　安定した収入を図るために営業活動を続けたい。
③工賃支払
年間合計　　1,010,750 円　　月額平均工賃　12,032 円
④レクリエーション
コロナ禍の影響で行えなかったため、年度末に夢のつばさの菓子折りを配布

５　共同生活援助

一昨年より消防署より指摘のあった、夢ハウスにスプリンクラーを導入する件については社会福祉施設等整備事業補助金の申請が通ったので計画に基づいて進行中である。施設整備の積み立てを継続している。

きらきらハイムに１名の方が新たに入居された。現在全てのＧＨが満室である。

１．利用状況

【つばさホーム】

	氏　名	性別	年齢	障がい支援区分	日中活動	市町村	利　用　前
1	Ａ・Ｋ	女	７５	５	多機能型事業所	大鹿村	入所福祉施設
2	Ｙ・Ｍ	男	５３	３	多機能型事業所	飯田市	在宅 福祉企業センター
3	Ｔ・Ｓ	男	３６	３	多機能型事業所	阿智村	在宅
4	Ｋ・Ｋ	男	４０	３	多機能型事業所	阿智村	在宅
5	Ｎ・Ｈ	男	２２	３	多機能型事業所	阿智村	在宅

利用料金　（月額）
家　　賃　　15,000 円（H23 年 10 月より特別給付費による 10,000 円の補助あり）
光熱水費　　10,000 円
食　　費　　20,000 円
日用品費等　　4,000 円　　合　計　49,000 円

【きらきらハイム】

	氏　　名	性別	年齢	障がい支援区分	日中活動	市町村	利　用　前
1	M・K	男	71	3	多機能型事業所	長野市	入所福祉施設
2	M・U	男	57	4	多機能型事業所	南木曽町	入所福祉施設
3	H・I	男	59	4	地活、デイケア	飯田市	在宅
4	G・O	男	33	5	多機能型事業所	飯田市	在宅
5	K・K	男	33	5	多機能型事業所	飯田市	在宅
6	T・T	男	77	3	多機能型事業所 デイサービス	阿智村	小規模通所授産施設
7	R・I	男	35	4	多機能型事業所	飯田市	在宅

利用料金　（月額）
家　　賃　　21,000 円（H23 年 10 月より特別給付費による 10,000 円の補助あり）
光熱水費　　10,000 円
食　　費　　20,000 円
日用品費等　　4,000 円　　合　計　55,000 円

【夢ハウス】

	氏　　名	性別	年齢	障がい支援区分	日中活動	市町村	利　用　前
1	T・H	男	40	6	多機能型事業所	阿智村	在宅
2	M・S	女	34	6	多機能型事業所	阿智村	在宅
3	Y・K	男	39	6	多機能型事業所	阿智村	在宅
4	T・S	女	42	2	多機能型事業所	阿智村	在宅
5	K・N	女	39	5	多機能型事業所	阿智村	在宅

利用料金　（月額）
家　　賃　　26,700 円（H23 年 10 月より特別給付費による 10,000 円の補助あり）
光熱水費　　14,000 円
食　　費　　20,000 円
日用品費等　　4,000 円　　合　計　64,700 円

【どりーむハイツ】

	氏　　名	性別	年齢	障がい支援区分	日中活動	市町村	利　用　前
1	H・H	男	39	6	多機能型事業所	阿智村	在宅
2	I・W	女	39	6	多機能型事業所	飯田市	在宅
3	T・K	男	38	6	多機能型事業所	飯田市	在宅
4	K・O	女	47	4	多機能型事業所	阿智村	在宅

5	N・K	女	36	6	多機能型事業所	阿智村	在宅

利用料金　（月額）

家　　賃　　26,700 円（H23 年 10 月より特別給付費による 10,000 円の補助あり）
光熱水費　　10,000 円
食　　費　　20,000 円
日用品費等　　4,000 円　　合　計　60,700 円

2．施設整備等

・つばさホーム居間　FF 式暖房機　　１台　214,994 円
・きらきらハイム利用者個室Ｅ　エアコン　　１台　120,720 円
・きらきらハイム利用者個室Ｇ　エアコン　　１台　110,690 円

６　特定相談支援事業所ういんぐ

障がい者・障がい者の保護者又は障がい者等の介護を行う者等からの相談に応じ、必要な情報提供等の便宜を供与することや、権利擁護のために必要な援助を行なうことにより、障がい者が自立した日常生活を営む事ができるようにする。

平成２５年4月1日、特定相談支援事業所ういんぐが県の認可を受け、始動を始めた。相談支援専門員による、利用者さんとご家族の方からの聞き取り面談を通して、現在の生活の状況把握と、今の生活での困っている事や、将来の不安、要望等をお聞きしながら計画作りをしている。夢のつばさの利用者４３名と、その他の事業所利用の方３名が対象者となっている。

各市町村への提出状況（令和５年３月末現在）

新規作成者数　３４名
モニタリング実績数　５５名

７　移動支援事業

屋外での移動が困難な障がい者等について、外出のための支援を行う事により、地域における自立生活及び社会参加を促すことを目的とする。

登録利用者数　　14 名　　（前年比　増減なし）
延利用者数　　193 名　　（前年比　43 名減）
延利用時間数　　312 時間　　（前年比 69.5 時間減）

８　タイムケア事業

障がい者が、家族において介護を受けることができず、一時的に介護を必要とする場合に、当該しょうがい者を市町村長があらかじめこの事業の実施について登録した者（登録介護者）に介護委託することにより、その障がい者及び家族の地域生活を支援することを目的とする。

登録利用者数　　25 名　　（前年比　３名減）
延利用者数　　330 名　　（前年比　294 名減）
延利用時間数　　401 時間　　（前年比　378 時間減）

９　給食事業（フードサービス夢）

１．食のサービス事業の概要

社会福祉法人夢のつばさが収益事業として運営する。

①事業の内容

・デイサービスの昼食を受託事業として提供する。
・阿智村多機能型事業所の昼食を提供する。
・栄養管理、栄養相談など食についての相談・支援をする。
・グループホームの献立作成

②事業の特徴

・生活の中で大きな位置を占める食事について、見て楽しみ食べて満足できる食事を提供する。
・食の安全について十分配慮する。
・食べ物を提供する事業者として、衛生管理・安全な食材について常に研鑽につとめる。障がい者施設において低農薬で栽培した安全な食材を使用する。
（米、じゃがいも、長ねぎ、たまねぎ、にんにく、あずきなど）
・施設利用者にとっては作業賃金として循環していく。できるだけ地産地消の考えですすめる。
・顔がみえる生産者とつながって購入していく。（米、きゅうり、玉ねぎなど）
・地元の旬の食材を新鮮なまま調理して提供する。
・地元の商店から購入することで地域内循環をおこなう。

③地域に密着した事業者として地元の人たちに職場の提供をする。

④施設利用者、事業利用者などのご要望にきめ細かく迅速に対応し、小回りの効く事業者となる。

２．給食事業キャッチフレーズ

目で見てたのしみ、食べておいしく、安全な食事を提供します。

令和４年度給食目標

①利用者と共に働く

利用者がここで働けてよかったと思えるように、自立に向けた支援をする。

②情報の共有

皆に連絡事項や申し送りが確実に行なわれるような体制作りをし、実行する。

③おいしい食事作り

１７年間の経験を活かし、食材を活かした調理をする。

④衛生面の知識を高める

衛生面の知識を高め経験を活かし、初心にかえって仕事をする。

３．デイサービスの食事について

・夢のつばさのシフォンケーキやアップルパイなどをおやつに使用した。
・手作りでおやつを作りたいという要望に応え、桜餅やおやき種を給食でつくり、ホットプレートで焼いてもらった。
・ソフト食、刻み食やの対応、その他ご利用者様の嗜好に合わせ個別対応を行う。
・デイサービスの祭日開所に合わせ、祭日も食事を提供。
・給食委員会を月一回行い、利用者様の食事提供について共有化を行った。
・食材料費の高騰に伴い次年度からの食材料費の値上げを提案し、承認いただいた。

デイサービスの受託実績

月	食　　数	月	食　　数
４月	516	10月	520
５月	532	11月	546
６月	541	12月	491
７月	513	１月	495
８月	494	２月	540
９月	495	３月	561

令和４年度合計　6,217 食　（参考：令和３年度　6,203 食）

4. 夢のつばさの食事について

・地元米を使い一年まかなえた。・夢のつばさの小豆を赤飯に使用した。
・きゅうりを地元の農家から購入。
・ふらっとホッとより、地元の野菜、根羽ヨーグルト、油揚げを購入し献立に使用。
・地元の方からいただいた野菜（竹の子、きゅうり）,果物（りんご）などを随時取り入れた。
・利用者様が食べられない食材については個別に対応を行う。
・山菜おこわの販売もふらっとホッとの他、市役所等の販売やイベントでも販売した。
・食材料費の高騰に伴い次年度からの食材料費の値上げを提案し、承認いただく。

夢のつばさ行事食

月	行　事　食	月	行　事　食
４月		10月	
５月	たけのこごはん	11月	
６月		12月	12/23　ｸﾘｽﾏｽ　ﾛｰｽﾄﾁｷﾝ・ｼﾌｫﾝｹｰｷ
７月		１月	
８月		２月	2/3 ごちそうちらし寿司　2/14 ﾁｮｺｼﾌｫﾝｹｰｷ
９月		３月	

その他　毎月一日・・・赤飯

１０　ボランティア・見学・視察の受け入れ

保健センターの一角で開いていたつばさの家キラキラの立ち上げ時より、多くのボランティアの方々に支えられてきた。地域で普通の暮らしをしていきたい、そんな願いは多くの方々とのつながりの中で叶えられている。現在はボランティア登録４名。

コロナ禍であったが、感染対策をして（野外の仕事や利用者が休みの日に来所）ボランティアの受け入れを行った。

① ボランティア活動の内容

散歩活動、見守り、日常活動援助、環境整備、農業、菓子づくり、精密、紙すき作業など授産活動に参加し、ともに仕事をする。

【個人ボラ】

令和４年４月	２名	10月	３名
５月	２名	11月	４名
６月	２名	12月	２名
７月	２名	令和５年１月	２名

８月	２名	２月	２名
９月	１名	３月	２名

【団体ボラ】
伍和自治会ボランティア　７名　　12月（窓ふき）

② 見学・視察（一般）　　年間合計（延べ人数）　０名
コロナ感染対策のため受け入れなし

１１　会議・研修

① 職員会議　　班長会・伝達会・ケース検討会・研修報告会を含む
② 職場内研修

実　施　日	研　修　内　容	講　　師　　等
4月27日	接遇動画 身体介護技術	研修参加職員　１６名
6月22日	研修報告 入居者の口腔ケア実践報告 自閉症セミナー 薄利多売と値上げ戦略	研修参加職員　１５名
１０月２６日	マッスルスーツの装着の仕方	研修参加職員　　９名
１１月7日	施設等におけるCOVID対策	講師　飯田市立病院　櫻井様
１２月２１日	研修報告 ・工賃向上セミナー ・新任職員研修 ・発達特性のある子の学齢期での生活支援	研修参加職員　１１名
2月22日	虐待防止について 研修報告　自閉症セミナー	研修参加職員　１２名
3月29日	研修報告 ・ハラスメントについて ・情報を伝える発信のヒント	研修参加職員　１３名

③職場外研修および会議

項　　目	期　　日	場　　所
知障協　南信支部施設長会	4/21　7/1　1/18	WEB
知障協　代表者会および研修会	4/25　6/10　7/6　9/14　12/20 2/17	WEB
知障協　福祉大会実行委員会	5/13　7/1　8/23　10/25　12/14	WEB
南信州公域連合地域自立支援協議会 人材育成部会　相談支援専門員の会	5/17　7/19　10/18　11/18	飯田市上郷公民館
南信州公域連合地域自立支援協議会 くらし部会	5/19　7/14　11/10	飯田市さんとぴあ
長野県社会福祉法人経営者協議会	5/20	WEB

福祉経営セミナー　口腔ケア		
SO 実行委員会	5/27　8/5　10/14	WEB
知障協　定期総会、講演会	5/30　3/29	WEB
食品衛生講習	6/7	阿智村中央公民館
知障協　自閉症支援セミナー	6/7　8/19　10/27	WEB
南信州公域連合地域自立支援協議会 権利擁護部会	6/10　10/14　12/9	WEB
西部地区教育支援委員会	6/17　8/26　11/17	阿智村中央公民館
GHバックアップ担当者会議	6/21　9/20　12/20　2/21	飯田市さんとぴあ
明星学園療育研究会 「行動障がいと薬物療法」	6/23	WEB
サービス管理責任者基礎研修 相談支援従事者初任者研修講義部分	6/20　6/22　6/23　6/24	WEB
サービス管理責任者基礎研修	6/27　7/15　7/19　7/21　7/4 7/7　7/8	WEB
阿智村キャリア教育連絡協議会	6/28	阿智中学校
強度行動障がい支援者養成研修 （基礎）	7/12　7/13　8/30　8/31	WEB
知障協　相談支援部会	7/20　2/15	WEB
長野県セルプセンター協議会 工賃向上セミナー	7/29　2/22	WEB
阿智村介護保険連絡会 新型コロナ対応に係る意見交換会	8/3	阿智村コミュニティ館
知障協　新任職員研修	8/4	WEB
知障協　事務部会	8/5	WEB
特定給食施設従事者研修	8/25	WEB
長野県精神保健福祉センター　精神障がい（発達障がい）者就労支援研修	8/26	WEB
阿智村保健福祉審議会 仕事の場	9/7　9/21　10/12　11/9　2/22	阿智村コミュニティ館
阿智村保健福祉審議会 生活の場	9/12　10/13　1/19　2/22　3/3	阿智村コミュニティ館
南信州広域連合地域自立支援協議会 仕事部会	9/14　11/30	飯田さんとぴあ
知障協　地域支援部会（全体会）	9/22	WEB
知障協　精神科領域支援セミナー	9/27　2/6	WEB
阿智祭実行委員会	10/4	阿智村中央公民館
飯田女子短期大学 キャリアデザイン授業講師	10/4	飯田女子短期大学
知障協　日中活動支援部会	10/14　2/7	WEB
強度行動障がい支援者養成研修 （実践）	10/18　10/19	WEB
阿智村「夢みらいキャリアメッセ」	10/5 1/26	阿智中学校

相談支援従事者現任研修	11/11　12/23　1/20　2/22	WEB
知障協　福祉大会	11/15	WEB
年金委員健康保険委員合同研修会	11/18	飯田産業センター
南信州広域連合地域自立支援協議会 コロナ感染防止対策に係る講演会	11/29	WEB
日本知的障害福祉協会 相談支援・就業支援セミナー	12/15	WEB
南信州広域連合地域自立支援協議会 グループホーム世話人研修会	1/17	WEB
飯田社会保険委員会研修会	3/3	飯田産業センター
損保ジャパン　福祉の保険セミナー ハラスメント防止への取り組み実践	3/6	WEB
南信州地域栄養士研修	3/13	WEB

④各種委員会

虐待防止委員会
サービス検討委員会
研修委員会
工賃検討委員会

１２　安全防災

・各事業所の消防設備の点検を行う。
・各事業所の定期的な避難誘導訓練、通報訓練等を行なう
・各グループホームにおいての早朝地域合同避難訓練は、コロナ禍の為実施されなかった。
・普通救命講習Ⅱを受講し、職員１７名が資格取得した。

実　施　日	場　所	訓　練　名	訓練内容
４月１７日	夢のつばさ	日中避難訓練	地震を想定した誘導避難訓練
５月１３日	どりーむハイツ	夜間避難訓練	地震を想定した誘導避難訓練
５月２０日	夢ハウス	夜間避難訓練	地震を想定した誘導避難訓練
５月２４日	つばさホーム	夜間避難訓練	地震を想定した誘導避難訓練
５月３０日	きらきらハイム	夜間避難訓練	地震を想定した誘導避難訓練
８月３０日	夢のつばさ	日中避難訓練	火災を想定した誘導避難訓練
１０月１１日	夢ハウス	夜間避難訓練	火災を想定した誘導避難訓練
１０月１４日	つばさホーム	夜間避難訓練	火災を想定した誘導避難訓練
１０月１８日	どりーむハイツ	夜間避難訓練	火災を想定した誘導避難訓練
１０月２７日	きらきらハイム	夜間避難訓練	火災を想定した誘導避難訓練
１１月　８日	夢のつばさ	救命講習	普通救命講習Ⅱ受講
３月１０日	どりーむハイツ	夜間避難訓練	地震を想定した誘導避難訓練
３月１４日	夢ハウス	夜間避難訓練	地震を想定した誘導避難訓練
３月２０日	きらきらハイム	夜間避難訓練	地震を想定した誘導避難訓練
３月２３日	つばさホーム	夜間避難訓練	地震を想定した誘導避難訓練

１３　実習・見学・交流の受け入れ

期　　間	学校名	人　数	内　　容
６月６日　～　６月１７日	飯田養護学校　３学年	１名	施設実習
６月６日　～　６月１７日	飯田養護学校　２学年	１名	施設実習
６月１３日　～　６月１７日	飯田養護学校　２学年	１名	施設実習
１１月８日　～１１月１５日	飯田養護学校　２学年	１名	施設実習
１１月１７日	阿智高校　地域政策コース２年	７名	実習
１１月１３日～１１月２８日	飯田女子短期大学　１年	２名	介護福祉士実習

１４　保健関係

通年	朝の会等で利用者さんへ感染予防についての伝達（手洗い、うがい、せきエチケット、マスク着用（可能な方）の説明）、毎朝の体調確認、検温（健康チェック表確認）、夕方利用者さん帰宅後施設内を消毒、感染症経過記録整備 体調不良時の対応、あいうべ体操、インフルエンザ予防、コロナ予防 血圧及び体重測定（隔月第３週目）　定期通院　随時通院対応　薬作り　薬の補充 夢のつばさ、ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ配置薬の手配…隔月（富士薬品）　手洗い石鹸（シャボネット）の補充、ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑの方の検診結果について面談
5月 6月~夏期	新型コロナウイルスワクチン接種について通知配布 熱中症対策　各作業班対応　作業前、散歩前後の水分補給（夏季：スポーツ飲料） 随時安静、水分補給、飴玉、スポーツ飲料手配
8月12日 9月9日 9月２１日 １０月5日 １０月２８日	健康診断について家庭通知配布 健康診断問診票　各家庭配布（記入） 利用者健康診断　　中部公衆医学研究所（夢のつばさにて）　31名 インフルエンザ予防接種（各家庭での対応のお願い）通知配布 健康診断結果の配布
１０月２１日 １０月5日 １１月8日 ２２日	感染対策について（インフル・新型コロナ等・ノロウイルス）通知配布 利用者さんインフルエンザ予防接種　各家庭対応（今年度） 職員　インフルエンザ予防接種　浪合診療所羽生医師 11月~3月まで加湿器セット　湿度計セット 車に常時設置するノロウイルス対応キットを作成・・・各車に設置
6月~R5.3月	コロナウイルスワクチン接種（4回目~5回目）　利用者・職員
1月	職員健康診断　中部医学研究所

１５　家族会

夢のつばさの運営を利用者、職員とともに協力していただいている。

自主事業　　総会0回・役員会４回
資金集め事業　　シクラメン販売は注文数のみ販売
参加行事　　夢のつばさ入所式（代表者１名）
その他　　夢のつばさ新年会への補助

１６　苦情・意見　受付解決

多機能型事業所

苦情・意見を訴えた方	利用者	ご家族	地域の方	お客様	その他
件数	1	0	1	0	0
R3 参考	0	0	2	0	0

訴え方法	書面	電話	口頭
件　数	0	1	1

（内容）

・隣のデイサービスセンター第二幸寿苑さんより、「利用者さんが急に車の前に出てきて、危険」という意見をいただく。

・利用者さんより、健康診断の申し込みについて、本人に相談がなかったと訴えがある。

グループホーム

苦情・意見を訴えた方	利用者	ご家族	地域の方	お客様	その他
件数	0	0	1	0	0
R3 参考	0	0	3	0	0

訴え方法	書面	電話	口頭
件　数	0	1	0

（内容）

・利用者さんが水路にゴミ（ペットボトル）を捨てた。（第三者委員会に報告済み）

１７　ヒヤリハット・事故報告

区　分	多機能型事業所	グループホーム	地域活動支援センター	フードサービス	合　計	R3 参考
ヒヤリハット・イレギュラー	66	9	1	1	77	60
事　故	11	0	0	0	11	13

ヒヤリハット・イレギュラーの内容

・利用者さんの送迎の連絡ミス（日中）

・利用者さんの薬セット忘れ（GH）

・製品のラベルの貼り間違え。（日中）

・利用者さんが他の利用者さんの髪を引っ張ってしまう。（日中）

事故内容

・利用者さんと職員が数名、虫に刺され、皮膚科を受診する。（日中）

・利用者さんが他の利用者さんに噛みつく。（日中）

・利用者さんの送迎時に、利用者さん二名を降ろし忘れ、あとで気づき降りて頂く。（日中）

１８　各種協議会等参加

- 阿智村保健福祉審議会「生活の場」「仕事の場」
- 阿智村障がい者福祉審議会
- 西部地区教育支援委員会
- 阿智村キャリア教育連絡協議会
- 長野県知的障がい福祉協会
  代表者会、日中活動支援部会、地域支援部会、相談支援部会、事務部会、支援スタッフ部会
- 南信州広域連合地域自立支援協議会　各種部会参加
  くらし部会（知的障がいチーム）、仕事部会、 権利擁護部会
  人材育成部会（相談支援専門員の会）、グループホームバックアップ担当者会
- 長野県セルプセンター協議会
- 飯伊圏域メンタルヘルスサポート協議会
- 食品衛生協会
- 長野県安全運転管理者協会

旅行　伊那・駒ケ根方面　2022

舗装された駐車場でキッチンカー祭

アート　茶碗絵付

感謝祭

新年会、二十歳を祝う会

市民ギャラリー展示

表紙の絵　　「　仲間たち　」　安藤　那帆

裏表紙の紙　　上：　「　9ハイのイカ　」　　小山　実
　　下：　「　赤鬼・青鬼　／　りんごの木　」　　生活介護制作